

町のうごき

本籍数	5,250
本籍人口	16,157
世帯数	4,333 (4,323)
住民登録人口	15,834 (15,794)
内 {男	7,686
{女	8,148

9月1日現在
()内は8月1日現在

広報 てんのり

No. 176

昭和52年

10月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電(018878)2211~4
編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電(0188)237477~8



秋のひととき

▲ 天候に恵まれたハゼつりは最高! (船越水道にて)・楽しく家族でブドウがり (円内)

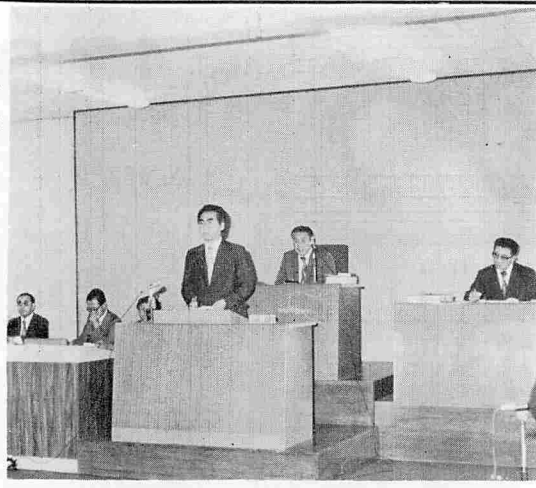
九月定例町議会

一般会計予算 総額十九億七百万円に

国保特別会計 助産費がアップ

専決処分が報告

九月定例町議会が九月十三日に開会された。まず会期を十三、十四日の両日とし、町長の一般諸報告、総務、文教社会、建設の各委員報告、一般質問が行われ、続いて議案審議に入った。今回、提出された案件は、議員及び特別職の職員の報酬の改正、財産取得、一般会計補正予算等を含む十一案件です。



一般報告をする町長

秋田県市町村職員退職手当組合規約の一部を変更することに、ついで専決処分し、報告をした。議員報酬がアップ。経済事情の変動により、町議会議員の報酬、及び費用弁償等に関する条例の一部が改正された。

それによると、議長月額七万八千円が九万二千円に、副議長七万一千円が八万四千円に改正され、同じく議員の報酬月額が六万八千円から八万八千円に改正された。

町特別職の職員で常勤のもの給与、及び旅費に関する条例の一部が次のように改正された。町長の報酬月額三十三万五千円が三十八万五千円に改められ、助産の報酬月額二十六万五千円が二十八万五千円に、収入役が二十四万四千円から二十六万四千円に改められた。

また、町教育委員会教育長の給与、及び勤務時間に関する条例の一部が改正され、教育長の給与が二十二万五千円から二十四万四千円に改められた。

被保険者の費用の負担を軽減するために天王町国民健康保険条例の一部が改正され、助産費が四万四千円から六万四千円に改められた。

長沼開発計画用地として土地を取得するために審議され、可決された。可決された土地は天王町天王字上北野四の四外四十一筆。面積四万八千九百三十三平方メートルで、取得予定価格は、一億四千八百二十二万三千二百二十五円。

町教育委員、伊藤英之助氏の任期満了にともない、江橋武四郎氏(59歳)が任命され、満場一致で可決された。江橋氏は、昭和四十一年田沢湖有料道路建設事務所長、四十二年県企画開発部交通安全対策室室長補佐などを歴任。現在は、天王町公民館出戸新町分館長。

また、町固定資産評価審査委員石黒俊蔵(73歳)が任期満了となり、議会の同意を求められ固定資産評価委員会委員に再任された。石黒氏は二期目。

契約する相手は、秋田山王四丁目二番三号、秋田県町村土地開発公社、理事長 東海林金二

教育委員に江橋氏

盆踊りに一息いれて二十十日の空を案じ、冷害に不安を感じながら、いよいよ実りの秋。「サクク、サクク」稲刈り鎌の音が九月二十日頃から秋晴れの空の下に心地よく響く。二手打ち(一把二にぎり)ごと束ねながら刈取っていく。以前、男鹿南秋では三手打ち(一把三にぎり)が多かったが動力脱穀機が正以降に導入されて二手打ちに変化した、という。

田んぼに杭を立て、稲束を積んでいく。これがホニヨである。ホニヨと呼ぶのが古いらしい。語源は明らかではないが、新嘗のニイ、供物をさすニエという語に関係があるといわれる。稲束は一つのホニヨに普通四

十把かけて約三週間ぐらい乾かして稲上げをする。山間部では稲束をハサ(稲架)にかけて乾かす。稲刈りが終わってから餅をついてカリアゲノイワイをする。しかし、農作業の変化によりホニヨの並ぶ風景やカリアゲノイワイも過去のものになってしまった(菊地記)



九月一日付けで、役場一般職員の人事異動が行われました。異動は次のとおりです。

() 内前職名

▽議会事務局長(町民課国民年金係長) 菅生市蔵、▽町民課国民年金係長(保健衛生課衛生係長) 後藤基治、▽保健衛生課衛生係長(建設課管理係主任) 加賀谷清。

人権擁護委員に三氏が再任

町では、人権擁護委員任期満了、及び欠員中の後任の推せんをしており、九月十五日日付けをもって委嘱されました。委嘱された三氏は、天王町天王字羽立一八四 安田慶太郎氏(67歳)、天王町天王字上北野の五六 藤原 久江氏(65歳)、天王町天王字天一〇九 石黒 兼蔵氏(61歳)。

一般会計予算に八千九百七十一万四千円が補正され、歳入歳出予算の総額が十九億七千九百三十三万三千二百二十五円となった。

主なものは、出戸地区コミュニティ施設建築工事費(木造平屋建一部鉄骨、二百三十二・〇八平方メートル)として、六百三十万七千円、江川塵芥投棄場整備工事費として四百五十万円、大崎地区農道舗装工事費、砂質土土取場整備工事費として六

一般会計予算に 八千九百万円が補正

国民健康保険事業特別会計にも百十八万円が補正され、歳入歳出予算の総額が四億八千六百六十七万六千円となった。これは助産費が主なものである。

また、町営宅地造成事業特別会計に百二十四万二千円が補正され、総額六百四十六万円となった。

長寿おめでとう

健康に勝るまなし

好かれる老人に 叱れる老人に

九月十五日の敬老の日より五日遅れの二十日、町主催による敬老会が町公民館で行われた。

当日は各地域の老人の方々を福祉バス等で送迎し、長寿のなかま三百九十六名の出席を得て盛大に開催されました。一年ぶりの再会に式典が始まるまでにぎやかに言葉がかわされ、終始ニコニコ。今年の長寿のなかまは五百四十四名で、最年長者は二田の山

下タケさんで満九十二歳を迎えました。

今年、ハトづえをもらった方々は二十六名で、町長より一人一人に手渡され、感激を新たにして丁寧なお礼をのべていた式典にあたり、町長から「健康に勝る宝なし、これからは自分自身で健康管理を」とお祝いの言葉をのべ、続いて来賓の方々より「明治、大正、昭和の経験を生かし、天王町のために活躍してほしい」、「好かれる老人の他に、叱れる老人になってください」と次々にお祝いの言葉をいいただいた。



きょうの日に
楽しみに

再会を祝して
「まずいっばい」

町長よりハトづえを
手渡され丁寧に
お礼を

被害を受ける前に 知っておきましょう

訪問販売など規制

最近「マルチ商法、ネガティブオプショ」等、耳に慣れない言葉やテレビなどで聴きまじりながら、存じでしようか。マルチ商法とは商品を売るよりネグズミ講習に会員をふやして歩合をかせぐという商法。ネガティブ、オプションとは注文もしないのに商品を送ってきて代金を請求する商法などです。その他訪問販売や通信販売など、これらの商法によって、一般消費者が被害にあったり、不愉快な思いをしたとか、社会問題化している例も少なくありません。これらの商法の規制として昨年十二月に「訪問販売等に関する法律」が施行されました。この法律が施行されてから七カ月になりますが、まだまだ被害をうける人は跡をたまたません。法律の施行後県生活センターが受け付けた相談件数は、訪問販売十四件、通信販売三件、ネガティブ、オプション一件、マルチ商法三件の計二十一件に及んでいます。今後このような目にあわないため、この法律のポイントを紹介いたします。

◆訪問販売をする者は、自分の身元と売べき商品をはっきり名乗ることを義務づけた。
◆申し込みや契約の時に、一定

の事項を記入した書面を消費者に渡すことを義務づけた。
◆一定期間内であれば消費者が解約できる制度(クーリング・オフ)が拡充された。

(訪問販売の場合、契約した日から四日以内であれば無条件で解約できる。ただし代金を一度に全部支払い、同時に商品を一度に全部受けとった場合は対象外となる。)
◆解約することを業者に伝えるには証拠が残るよう書面でするべ万全である。消印の日付が期間内であればよい。
◆注文もしないのに勝手に商品が送られてきた場合、送られてきた日から三ヶ月間に引き取りに来なければ、業者は商品の返還請求ができなくなる。引きとるように要求し(解約する時と同じように、証拠が残るように書面でする)要求してから一ヶ月たっても引きとりに来なければその商品を処分できる。これらの期間内は商品に手をつけず保管しておく。
◆マルチ商法にも十四日間のクーリング・オフ制度が設けられた。

◆マルチ組織に加入を勧誘する際に、加入者の不利になるような事柄について告げなかったりうそを言ったたり、加入すれば必ずもうかるなどと言ったり、おどしに近いようなやり方をしてはならない。
以上のような法律の要点を認識しておりますと、被害を未然に防ぐことができる目安となります。

また、次に掲載した業者は、「訪問販売等に関する法律」に規定する連鎖販売業者であって通省産業界で監視中の業者名簿です。
(1)ウイーン (2)アンソニー(セントラル東京協会) (3)ベストライン (4)ライフ (5)FNC (6)白光

。お客の数が十一年前にくらべて大幅に増加。
。自動支払利用の拡大。
。住居表示制の進展など
この変化に対応し、今後利用関係者の業務を一層円滑に進めるため、五十二年十一月から検針日、及び集金日を変更いたします。

現在、検針、集金の日どりは十一年前に決められたものですがその間にいろいろの変化がありました。
。集金日が変わります

十一月から

電気の検針日、

集金日が変わります

東北電力船越出張所
電話一八五二八三〇一五

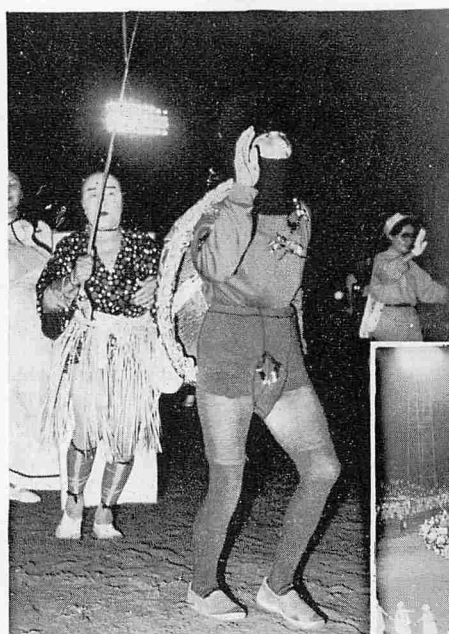
楽しかった仮装盆踊り大会 美しく夏の夜をかざる



▶ 二十世紀によみがえった
小野小町

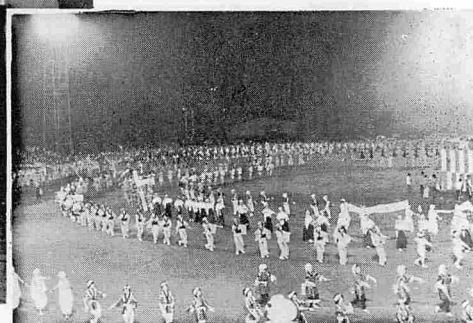
▶ 手ぶり身ぶりも
あさやかに

▶ 昔とったキネツカで/
「つかれるナー」



◀ カメ「浦島さん
わたしやマイッタよ」

踊るアホウ
に見るアホウ、同じ
アホウなら踊らにヤソン
盛況に終わった「全町仮装
盆踊り大会」のスナップを
追って、楽しかったひと
ときを回想してみま
しょう。



▲ ナマハゲも暑さにグロッキー



▲ 太鼓も楽じゃないナー



◀ 足の運びにご注目



▶ 「沖繩から来たのヨ
私たち」



▼ お魚さんのイメージピタッシ



▼ 踊るアホウに見るアホウ



▶ 「キタサーキタサー
なんまいだー」

優良組合等が表彰

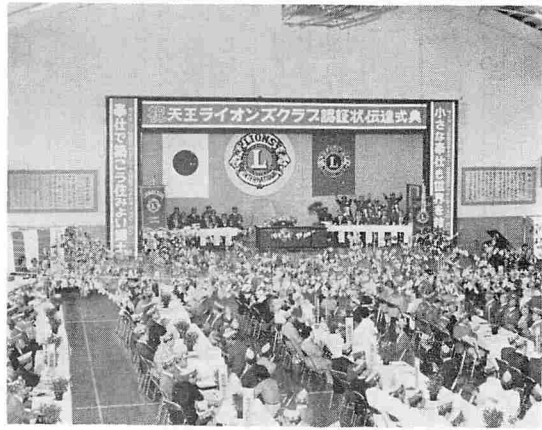
去る、九月十四日、昭和五十二年度納税貯蓄組合長会議が男鹿市の門前において行われ、席上優良組合、ならびに個人が次のとおり表彰されました。

▽連続十一年以上期間内完納の部の部

- 江川二区(十一年)
- 追分下区(十一年)
- 連続十ヶ年期限内完納の部
- 塩口二区

▽連続七ヶ年期限内完納の部

- 羽立三区
- 曲町上区
- 連続七ヶ年期限内完納の部
- 松濁、曲町上第二
- 大崎三区、三軒屋
- 連続五ヶ年期限内完納の部
- 児玉、大崎二区、大崎四区、大崎五区、二田一区、牛坂
- 連続三ヶ年期限内完納の部
- 天王郵便局、長沼
- 設立初年度完納の部
- 二田駅前
- 個人の部
- 石川金蔵(十年)、目黒久治(十年)、沼田喜一(十年)、渡部与市郎(七年)
- 安田丈之助(五年)、柏崎義雄(五年)、佐藤林太郎(五年)、吉田理之助(五年)、三浦由蔵(五年)



▲ 盛会に終えた認証状伝達式式典

晴天に恵まれた九月十八日、天王ライオンズクラブの認証状伝達式の式典が天王小学校体育館を会場に盛大に挙行されました。

当日は、県内ライオンズクラブの関係者多数が参集し、遠くは滋賀県大津市より訪れ、天王ライオンズクラブの認証状伝達を祝いました。式典は十二時半より約一時間半にわたって挙行され

天王ライオンズクラブ 認証状伝達式 誓いも新たに

式典終了の後、町内のパレードが行われた。天王ライオンズクラブのメンバーは、この感激を胸に「ライオンズの誓い」をモットーとし、地域への奉仕に誓いを新たにしました。

この式典にあたり、天王町海洋少年団にボート一艇が寄贈され、町公民館前に「和協一致」と書かれた記念石碑が建立予定です。

秋田県民手帳 予約受付中

町では昭和五十三年用秋田県民手帳の予約を受け付け中です。手帳はスエード装幀、ポケットサイズで、日記編、統計編、名簿編、便覧編とわかれており、価格は一冊二百五十円です。頒布予定は十一月月上旬となっておりますので、ご希望の方は役場企画室までお申し込みください。(十月、十一月中)

天王町 ソフトボール大会開催

天王町ソフトボール協会では次により「全町ソフトボール大会」を開催いたします。

▽とき 昭和五十二年 十月十六日

▽ところ 湖岸地区総合運動場

▽対象 天王町在住か、勤務している者(学生を除く)

▽参加費 一チーム三千円

▽監督会議、及び抽選 十月十三日午後七時より町公民館で行います。(時間厳守のこと)

▽参加申込み 参加ご希望のチームは、十月十三日午後七時からの監督会議においでください。(会費持参のこと)

予防接種のお知らせ 日程を忘れずに

区分	対象者	会場	実施月日
ポ(生ワク)	○ 新規	追分分館	10月4日
	S51.11.1生~52.6.30生れの者	出戸小学校	10月5日
	○ 第2期	天王本郷分館	10月6日
	S51.7.1生~51.10.31生れの者	天王町公民館	10月7日
三種混合	○ 第1期 生後24ヶ月から48ヶ月までの者が3回接種	追分分館	10月18日
		出戸小学校	10月19日
		天王本郷分館	10月20日
	○ 第2期 第1期接種済者で接種後12ヶ月から18ヶ月に至る者が1回接種	天王町公民館	10月21日
		追分分館	11月8日
		天王町公民館	11月11日

※接種前後の注意すべき点
ポリオ(生ワク)

- 下痢している時は飲ませない、また飲ませたあと30分ぐらい飲食させない。
- 接種日は安静にし、入浴させない。もし発熱してそれが2日以上つづくようなら医師の診断を受けて下さい。

お出かけは ひと声かけて カギかけて

ちょっとした留守でも戸締りを。おとなりにひと声かけて。留守をあき果ねらいに。さとりれないように。じょうぶなカギを。

全国防犯運動
十月二十七日~十一月二日

短歌

俳句

天王町短歌会(九月份)

追分 佐藤 生子
部屋部屋を幼な児の来てはいま
わるこのゆたかさに心足らえり

追分 吉田 四郎
盛り上げし敵土割りて太りいる
諸畑に来て心安らぐ

羽立 安田 ツル
容赦なきまなざしを背にあつめ
つつ黙し働きぬ過ぎしかの日は

天王 児玉 三朗
食細る母はくの字に臥しており
老いて養う病長かり

二田 真壁 キサ
田碑抜く我に日射しは強かると
旅にて夫は管笠買いかぬ

天王 保坂広治郎
着かざりて行楽に人溢るるにか
かる日もなく母老い病みぬ

天王 児玉 俊一
子等の居ぬ古き小部屋に灯をと
もし虫鳴く夜を切り抜き帳読む

天王町俳句会(九月份)

追分 渡部 六愁
女世帯リボンをつけし蠅叩き

天王 米谷 冬華
寄り添って浜屋額の砂崩す

追分 越前屋英三
アメシロの防除のこす蟬の声

渋谷 戸田 栄春
一生を込めて涼呼ぶ蟬の

天王 京谷仁太郎
熊をほる刃物の先に夏日さす

追分 鶴谷 トシ
霧吹きて下つくる子の上也虹

忘れ居し団扇取り出す暑さかな

天王 児玉 伯秋
風鈴や孫のけぞる押し車

牛坂 藤原 邦
虫の音のはや秋さそふ老の家に

追分 安田 鹿山
新しき仏や古き墓洗う

牛坂 鈴木 玉斗
ねむ咲いて星のひかりのよこれ
なし

